



6月19日応接室において、高草木優さんに対し全国市町村教育委員会連合会からの表彰状の伝達が行われました。

高草木さんは、平成17年から令和元年9月までの4期14年6ヵ月の長きにわたり剣淵町教育委員として活躍され、特に、平成21年10月からは教育委員長職務代理、平成26年10月から教育委員長、平成28年10月から教育長職務代理として、剣淵町教育行政の推進発展に多大な功績を残されました。



6月22日応接室において、北海道指導林家認定証伝達式が行われました。

このたび、南條忠勝さんが指導林家として認定されました。

この指導林家は、地域での模範的な施業技術等を有している林家を市町村から推薦し北海道知事の認定を受け、林業普及事業における指導者として、林業の技術や知識などを広めていく活動していただきます。



7月1日役場庁舎前において、令和2年国勢調査剣淵町実施本部が設立され、庁舎入り口に看板が設置されました。

国勢調査は、大正9年以来5年毎に実施されており、10月1日現在で町内に居住している人口、性別や年齢、配偶の関係、就業状態など全数調査となっています。

調査の際には、調査員によって全戸に調査票が配布されますので、皆様のご協力をお願いします。



7月2日応接室において、自衛官募集相談員の委嘱状が交付されました。

自衛官募集相談員の委嘱状が交付されたのは、大居晴彦さんと戸塚壽勝さんのお二人です。

自衛官募集相談員は、志願者に関する情報の提供や自衛隊地方協力本部が行う隊員募集の広報活動に対する援助を行っていただきます。

お二人には、2年間相談員としてお力添えをいただきます。



7月9日応接室において、公益社団法人北海道交通安全推進委員会から剣淵町交通安全推進協議会に対し、交通事故死ゼロ運動顕彰の表彰状が贈呈されました。

剣淵町内における交通事故死は、平成30年8月1日以降発生しておらず、令和2年7月2日に交通事故死ゼロ700日を達成したことに伴い表彰状が贈呈されました。



7月12日剣淵神社において、剣會による神輿の清掃が行われました。

今年は、コロナウイルス感染症拡大防止のため剣淵神社例大祭も神輿、渡御、ご神幸指式、奉納行事が中止となりました。

この日は、晴天にも恵まれ、来年こそは盛大に実施できるようにと願いも込めながら、神輿が入念に磨かれていました。